

2021年9月28日

各位

三井住友ファイナンス&リース株式会社  
SMFLみらいパートナーズ株式会社

### オンサイト型自家消費太陽光発電サービスによる脱炭素化支援について

三井住友ファイナンス&リース株式会社（取締役社長：橋 正喜、以下「SMFL」）の戦略子会社、SMFLみらいパートナーズ株式会社（取締役社長：寺田 達朗、以下「SMFLみらいパートナーズ」）は、昭和電線ホールディングス株式会社が100%出資する昭和電線ケーブルシステム株式会社（以下「昭和電線ケーブルシステム」）向けにオンサイト型自家消費太陽光発電サービス（PPAモデル※1）を提供します。

今般の取り組みでは、SMFLみらいパートナーズが昭和電線ケーブルシステム愛知工場の屋根に太陽光発電設備を設置し、発電した電力の全量を同工場に供給します。SMFLみらいパートナーズは、発電設備を所有し同設備に関する保守やメンテナンスを行います。発電設備のパネル容量は2,224kW、年間発電量約220万kWh（一般世帯約500戸分）の電力を供給することが可能となり、同工場の年間電気使用量の約20%を賄う見込みです。これにより、同工場の約15%に相当するCO<sub>2</sub>排出量約956ト（年間）を削減します。本設備は2022年3月の稼働開始を予定しています。

SMFLみらいパートナーズは、オンサイト発電をはじめとするエネルギーサービスやクリーン電力小売の代理店業などの事業を展開しています。また、SMFLは、再生可能エネルギーや省エネルギー機器の設備投資にリースをはじめとするさまざまなファイナンスサービスを提供しています。これからも、SMFLグループは、企業の脱炭素経営を支援するさまざまなソリューションを提供することで脱炭素社会の実現に貢献していきます。

※1 PPA（Power Purchase Agreement）モデル：発電事業者が需要家の敷地内に太陽光発電設備を設置し、発電された電力を需要家に供給するサービス

昭和電線ケーブルシステム株式会社 愛知工場



以 上

【お問い合わせ先】

三井住友ファイナンス&リース株式会社	広報 I R 部	山本	TEL 03-5219-6334
S M F L みらいパートナーズ株式会社	企画部	竹之内	TEL 03-6695-8274